

「性」をめぐる 人権課題

2019年
6月17日(月)

〈講演概要〉

LGBTなどのいわゆる性的少数者の置かれている状況から、性のありかたの多様さと、その力関係について考える。講師の実体験と、法律実務家としての見解を交えながら楽しく学べる機会としたい。

13:30~14:25
第1部 講演

弁護士
なかおか
仲岡 しゅん
(うるわ総合法律事務所)



関西大学法科大学院修了。知的障害者ヘルパーや学童保育指導員等を経験した後、司法試験に合格し、大阪市内の法律事務所2ヶ所で勤務。2018年4月に独立し、うるわ総合法律事務所を開業。戸籍上は男性だが、女性弁護士として、性まつわる法律問題に多く対応する。

2008年より結婚状態となり、今年12年目の同性カップル。香川県三豊市という地方で、ゲイであることをオープンにして暮らしている。2015年7月の「同性婚人権救済申し立て」に続き、2019年2月には「結婚の自由をすべての人に」訴訟の原告として大阪地方裁判所にて提訴。同性同士で婚姻できないことは「法の下での平等」を定めた憲法14条に反するなどとして、国に賠償請求している。



14:25~15:00
第2部 現状報告

かわた ゆうき
川田 有希 (卒業生)
たなか あきよし
田中 昭全



- 場 所 四国学院大学 711 教室
- 対 象 学生、教職員、一般市民
- 定 員 300 名 (申込不要・無料)

※手話通訳あり

お問い合わせ先

四国学院大学CHCセンター
香川県善通寺市文京町三丁目2番1号

TEL:0877-62-2111(内線423)

FAX:0877-63-4451

E-mail:chc@sg-u.ac.jp

後援：大学コンソーシアム香川



●車でお越しの際は、駐車場(1回300円)をご利用下さい。



四国学院大学